

令和5年度 学校法人福山大学事業計画

令和4年12月22日

I. 事業活動の重点

学校法人福山大学は、近時少子化に伴う18歳人口の減少、大学全入時代の到来等、社会情勢の変化に伴い、法人活動を営むにあたって相当厳しい状況を迎えているといっても過言ではない。

福山大学及び福山平成大学では、これまで学科改組・名称変更、成績優秀者に対する授業料の減免措置、建物等修学環境の整備、海外協定校からの留学生の確保及び入学定員の適正化等の施策を講じるなど対処してきたが、依然として受験者数及び定員の充足率において不本意であり、令和5年度も受験者及び入学者を確保することについて喫緊の重要課題として引き続き取り組む必要がある。

このため、受験者及び入学者確保並びに卒業生の就職先の確保及び高水準の就職率維持のための方策、教育システム並びにICTによる修学環境の充実、高大連携の強化、施設・設備の充実等を含め、高校生等に魅力ある大学として様々な課題に対し、主体的かつ機動的に対処し、学校法人福山大学中期計画の達成並びに福山大学及び福山平成大学の長期ビジョンの実現を目指す。

II. 事業計画の内容

1. 令和5年度学校法人福山大学諸行事の実施

別紙「令和5年度学校法人福山大学諸行事の日程」のとおり

2. 受験者、入学者の確保施策の推進

- (1) 入試戦略委員会による入学者増のための施策の策定
- (2) 特色ある学部、学科づくりのための教育システムの推進
- (3) 学生のキャンパスアメニティの整備及び学内諸施設の改修
- (4) 総合型選抜(一般)、大学入学共通テストの継続実施
- (5) マスコミ及び学校法人福山大学社会連携推進センターを活用した積極的な広報活動の推進
- (6) ホームページ及び広報誌等による学内情報のより一層の発信
- (7) 高大連携協定書締結高校との連携の充実
- (8) 福山大学・福山平成大学入試担当者と高等学校(備後圏域)との合同研修会の実施
- (9) 高校訪問活動のより一層の充実及び高校毎の大学訪問の積極的受け入れ
- (10) オープンキャンパス、出前授業等の充実や公開授業の全学的推進
- (11) 海外の大学との交流協定書に基づく留学生の受け入れ及び新規開拓
- (12) 同窓会(卒業生による業界説明会)及び後援会による就職支援対策の強化

3. 広報活動の強化

広報組織の強化、充実を図り、ホームページ、インターネット広告などにより、学部・学科の特色を積極的にアピールするなど、より一層の広報活動を展開する。

特にホームページは、本学サイトに訪れる方の目的に配慮した構造へ変え、各学部、学科紹介ページは閲覧者の理解を深めるデザインへ一新する。さらに高校生の本学への興味、関心を高める動画コンテンツの充実を図る。

4. 大学教育改革等の推進

全学共通教育と専門教育、キャリア教育、資格取得教育など、教育の各側面に係る実践の質的向上を一層図り、必要な修学環境の整備に努める。授業評価アンケートや卒業生アンケートの結果を

授業改善に活かすとともに、学修成果の可視化をより進展させる。担任教員は個々の学生の可視化された学修成果をきめ細かい学生指導に役立て、大学および各学部はP D C Aサイクルを意識して、学科並びに大学全体としての教育目標達成度の判定に基づき、必要な改善を行う。

さらに、福山大学ではブランディング推進のための研究プロジェクトへの学生の積極的参加を促し、全学部を挙げて「地域にとって頼りがいのある地域の知の拠点」となることを目指し、地域の未来を創る「未来創造人」として学生を育てることに全力を傾注する。

5. 学生のICTによる修学環境の充実

学生のICTによる修学環境について、BYOD(Bring Your Own Device)対応ICT学修室の設置、学内ネットワーク機器の更新、アクセスポイントの増設、インターネット回線の増強及び地元データセンターの活用による安全性の向上を行っているところであり、今後もその充実を図る。

6. グローバル化の推進

福山大学では、大学間及び学部間等の学術教育交流協定書に基づく海外の協定大学（アメリカ・中国・ブルガリア・ベトナム・インドネシア・メキシコ・ポーランド・台湾・韓国・ラオス・バングラデシュの35大学）との交流の更なる発展・深化に努めるとともに、必要に応じて新規協定の締結を目指し、優良留学生の確保と本学学生の海外体験の拡大を図る。

福山平成大学では、米国のカリフォルニア大学リバーサイド校や学術教育交流協定の締結校である韓国の釜山外国語大学校との交流を深めていく。また、他の地域の大学との協定を探りながら、希望する学生に海外研修の機会を提供することを通して大学としてのグローバル化を推進していく。

なお、両大学ともに国内外における新型コロナウイルス感染症の状況に細心の注意を払いながら、適宜ICTを活用した国際交流の機会を最大限設けるなどの取り組みを通じ、グローバル化の推進を図る。

7. 施設・設備の整備、充実

福山大学では、1号館講義室照明器具のLED化工事、14-2号館屋上防水改修工事、大学会館3階クラフト室空調機更新及びホール内トイレ改修工事、排水水質確認用の高性能窒素・リン測定装置の導入、内海生物資源研究所海水取水設備送水ポンプの整備を行い、福山平成大学では、3・4・12号館講義室照明器具のLED化工事、爽風会館の教員宿舎から研修施設への改修工事、経年劣化に伴うサッカー場人工芝貼替工事、2号館屋上防水補修工事を行うなど、両大学の学内諸施設のより一層の整備、充実を図る。

また、令和6年度に竣工を予定している福山平成大学14号館（学生ホール・アクティブラーニング棟）の工事着手に向け実施設計などを行う。

主要設備としては、福山大学では、患者モデルシミュレーター、無線アクセスポイント、1・18・20・34号館の教室プロジェクタ、卒業研究用ハイスペックパソコン、超純水製造システムなどの更新、福山平成大学では、3号館の教室プロジェクタ、体組成測定システム、カラー印刷機などの更新を行い両大学における学生の学修環境の整備・充実を図る。

さらに、福山大学並びに福山平成大学の省電力化・クリーンエネルギー化を図るため、今後、照明器具のLED化の促進、太陽光発電設備の増設、受電系統の2系統化により化石燃料による現在稼働中の自家発電設備の用途をバックアップ電源専用に変更することについて検討を進める。

8. 新型コロナウイルス感染症対策の推進

学生及び教職員の健康と安全を守りつつ教育・研究等を継続していくための指針に則り必要に応じた授業形態の変更やオンラインを利用した毎日の体調報告、感染時の報告を継続するとともに、新型コロナウイルス感染拡大防止のための設備等（高速自動検温システム、消毒剤等）の整備・充実を図る。

9. 地域社会との連携推進

松永駅前活性化プロジェクト（通称プロジェクトM）を主体とする”学生の街、松永”の取り組みの更なる充実を図る。

学校法人福山大学社会連携推進センター、福山大学社会連携センター及び共同利用センター、福山平成大学びんご経営リサーチセンター及び地域交流センターをそれぞれ社会連携の拠点として、地域社会への貢献を果たすため、学校、病院、地元企業及び自治体等と連携して組織的、総合的な取り組みをより一層推進する。

びんご圏域における地方公共団体、大学及び企業等が連携して国際ビジネスで活躍できる人材の育成に努める。

また、学校法人福山大学孔子学院は、ここ数年来受講者数が減少し今後の存続が危ぶまれるため、商工会議所、地元産業界などに対し、これまで以上に強力な支援をお願いし、受講者数の大幅な増に繋げたい。

10. 教育・研究支援のための寄付金募集活動の推進

福山大学並びに福山平成大学の学術研究や教育等の充実・発展のために、福山大学では、研究ブランディング事業など25件の研究・教育支援基金、福山平成大学では、6件の研究・教育・地域交流支援基金を設置し、両大学のホームページの他、福山大学卒業生並びに地元企業等にも募集を呼びかけ、寄付金募集活動について、より一層の推進を図る。

11. 法人運営の充実

- (1) 学校法人福山大学の中期計画の推進
- (2) 定員未充足学部・学科の入学確保のための募集活動のより一層の支援
- (3) 監事による監査及びその支援体制の充実
- (4) 福山大学並びに福山平成大学に係る教育・研究の拡充支援
- (5) 同窓会活動への支援
- (6) 教職員の評価システムの充実

(参考) 過去3年間の入試実績
(福山大学)

年 度	入学定員	出願者数	合格者数	入学者数	充 足 率
令和2年度	970人	2,700人	1,658人	922人	95.1%
令和3年度	970人	2,784人	1,675人	806人	83.1%
令和4年度	970人	2,393人	1,585人	805人	83.0%

(福山平成大学)

年 度	入学定員	出願者数	合格者数	入学者数	充 足 率
令和2年度	340人	743人	500人	300人	88.2%
令和3年度	340人	692人	473人	293人	86.2%
令和4年度	340人	611人	444人	279人	82.1%

(別紙)

令和5年度 学校法人福山大学諸行事の日程

月	法人	福山大学	福山平成大学
4	理事懇談会(上旬)	入学式(3日) 学生リエンション・健康診断(5日～14日) 前期授業開始(12日)	入学式(4日) 学生リエンション・健康診断(5日～8日) 前期授業開始(11日)
5	理事会・評議員会(下旬)	開学記念日(15日) 学長杯争奪競技大会	開学記念日(15日) 学長杯争奪競技大会
6		入試説明会(上旬) 進路別セミナー(上旬) オープンキャンパス(下旬)	入試説明会(上旬) 進路別セミナー(上旬) オープンキャンパス(下旬)
7	理事会(中旬)	オープンキャンパス(中旬) 前期授業終了(31日)	オープンキャンパス(中旬) 前期授業終了(26日) 前期定期試験(28日～8月5日)
8		前期定期試験(1日～8日) 夏季休業開始(9日) オープンキャンパス(下旬) 教育懇談会(下旬～9月上旬)	夏季休業開始(6日) オープンキャンパス(下旬) 保証人懇談会(下旬～9月上旬)
9		オープンキャンパス(中旬) 夏季休業終了(20日) 後期授業開始(21日) 公開講座(中旬～10月下旬)	オープンキャンパス(中旬) 夏季休業終了(15日) 後期授業開始(19日) 公開講座(中旬～10月下旬)
10	理事会(下旬)	大学祭(三蔵祭)(27日～30日) 総合型選抜(一般)第Ⅰ期(下旬) 総合型選抜(スポーツA)Ⅰ期(下旬)	大学祭(御幸祭)(20日～22日) 総合型選抜(一般)第Ⅰ期(下旬) 総合型選抜(スポーツ)Ⅰ期(下旬)
11		指定校推薦型選抜(中旬) 指定校(グローバル人材強化、会計・経営人材強化、芸術・メディア表現枠)推薦型選抜第1回(中旬) 総合型選抜(スポーツA)Ⅱ期(中旬) 公募推薦型選抜A日程(中旬) 総合型選抜(一般)第Ⅱ期(下旬) 学生健康診断 卒業生による業界説明会	指定校推薦型選抜(中旬) 指定校(資格取得者)推薦型選抜第1回(中旬) 総合型選抜(スポーツ)Ⅱ期(中旬) 公募推薦型選抜A日程(中旬) 総合型選抜(一般)第Ⅱ期(下旬)
12	理事会・評議員会(中旬)	公募推薦型選抜B日程(中旬) 総合型選抜(スポーツB)Ⅰ期(中旬) 指定校(グローバル人材強化、会計・経営人材強化、芸術・メディア表現枠)推薦型選抜第2回(中旬) 授業終了(21日) 冬季休業開始(22日)	公募推薦型選抜B日程(中旬) 総合型選抜(スポーツ)Ⅲ期(中旬) 指定校(資格取得者)推薦型選抜第2回(中旬) 授業終了(20日) 冬季休業開始(21日)
1		冬季休業終了(4日) 授業開始(5日) 大学入学共通テスト(13日～14日) 後期授業終了(30日) 一般選抜前期A日程(下旬～2月上旬)	冬季休業終了(7日) 授業開始(9日) 大学入学共通テスト(13日～14日) 後期授業終了(30日) 一般選抜前期A日程(下旬～2月上旬)
2		大学入学共通テスト利用選抜(前期)(上旬) 後期定期試験(5日～15日) 企業懇談会 総合型選抜(スポーツB)Ⅱ期(中旬) 一般選抜前期B日程(下旬) 合同企業説明会	大学入学共通テスト利用選抜(前期)(上旬) 後期定期試験(5日～14日) 企業懇談会 総合型選抜(スポーツ)Ⅳ期(中旬) 一般選抜前期B日程(下旬) 業界説明会
3	理事会(中旬)	春季休業開始(1日) 一般選抜後期日程(上旬) 大学入学共通テスト利用選抜(後期)(上旬) オープンキャンパス(中旬) 学位記授与式(卒業式)(20日)	春季休業開始(1日) 一般選抜後期日程(上旬) 大学入学共通テスト利用選抜(後期)(上旬) オープンキャンパス(中旬) 学位記授与式(卒業式)(21日)